7・8月の まちのわだい

7/21 こども園木育

森の中で元気いっぱいに遊びました

7/24 子ども夏まつり

たくさんの親子連れで賑わいました

7/22 ナイトinビアパーティー

抽選会は大盛況でした!

7/30-31 グルメマーケット

道の駅かみしほろ来場者100万人記念

7/31 ハレタ夏まつり

手作りおやつカフェと同時開催

8/4-6 夕涼みビアガーデン

8/25-27も道の駅で開催予定

8/7 ナイタイヒルクライム

3年ぶりの開催です

Topics of this month ● まちのわだい

7/13 松田トキノさん満100歳

おめでとうございます

松田トキノさんが７月13日に満100歳を迎えられたお祝いとして、竹中町長から祝状と祝金が贈呈されました。贈呈式は地域交流スペースこでまりで、施設の方に囲まれながら和やかなムードで執り行われ、松田さんは100歳を迎えたご長寿の秘訣を、「ごはんを３食しっかり食べて、しっかり寝ること。」とお話されました。

※松田さんは８月４日に逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。本稿につきましては、ご遺族の意向により掲載しております。

7/20 北澤さん全国大会へ

全国８位以内が目標

７月28日から大阪府熊取町で開催される第８回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会に出場する北澤星來さんが教育長を訪問しました。

北澤さん全道大会では目標６位を上回る５位入賞を果たし、「ひねりの入った技をたくさん練習し、全国では上位８名が進出する決勝に残りたい。」と決意を述べ、教育長は「自分自身がやってみたい技・演技に挑戦して全国で力を発揮してほしい。町の人はみんな応援している。」とエールを送りました。

サッカー幕別札内FC所属

8/5 林大祐さん東日本大会出場へ

８月10日から13日にかけて群馬県前橋市で開催されるJCYインターシティトリムカップ（U-15）EAST2022に出場する、幕別札内FC所属の上士幌中学校３年、林大祐さんが教育長を訪問しました。

小学６年から同FCに所属し、ディフェンダーとして活躍する林さんは、「全試合に出場して、しっかりチームをアシストしたい。」と大会への想いを語り、教育長は「町の中学生の活躍をみんな期待している。がんばってほしい。」とエールを送りました。

上士幌中学校１年田中理心さん

7/22 柔道で全道大会出場

７月28日から稚内市で開催される令和４年度北海道中学校体育大会兼第50回北海道中学校柔道大会に出場する田中理心さんが教育長を訪問しました。

十勝大会の女子個人戦40キロ級で見事優勝を果たして全道への切符を手に入れた田中さんは、「たくさん練習した一本背負いで勝ちたい。目標は優勝。」と闘志を燃やしている様子で、教育長は「その元気で圧倒してほしい。勝っても負けても後悔の無いよう、全力で頑張ってほしい。」と激励しました。

全国大会を目指して

7/22 上中女子卓球部表敬訪問

８月２日から旭川市で開催される令和４年度北海道中学校体育大会兼第52回北海道中学校卓球大会に出場する、上士幌中学校女子卓球部の８名が教育長を訪問しました。

今大会では団体戦と個人戦両方に出場し、個人戦に出場する市田さんは「スタートから全力を出せるよう頑張りたい」と話し、団体戦に出場する部長の荒木さんは「全国大会に出場できるよう、チームの良さを発揮してがんばりたい。」と決意を語りました。

瓦井さんご一家

7/25 三つ子出産目録贈呈

瓦井さんご一家では、５月に三つ子ちゃんが誕生し、長男（２歳）、今回誕生した次男、三男、長女とで６人家族になりました。

７月25日に三つ子出産目録の贈呈式が行われ、ご夫妻は「三つ子はおなかが空くのも、おむつを替えるタイミングもばらばらで大変。でも、この子たちのおかげで新しい出会いもあり、助けてもらうことができています！」と、苦労しながらも充実している様子でした。

ミニバスケットボール少年団

7/27 上士幌チームが全道へ

７月29日から旭川市で開催される令和４年度第１回北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバルin旭川に出場する町ミニバスケットボール少年団12名が教育長を訪問しました。

キャプテンの星さんは、「目標は全道優勝。今までやってきたことを活かして、負けても悔いが残ることの無いよう、いい試合にしたい。」と決意を語り、教育長は「難しい局面でもできると信じて諦めないプレイをしてもらいたい。」と激励しました。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「第３回パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議」に出席しました

７月20日、国連経済社会局（UNDESA）と国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局が主催する「第３回パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議」に竹中町長が招待され、山口環境大臣とともに登壇しました。本会議は英語による同時通訳により、全世界にもオンライン配信されました。

町長は、「私たちは、町全体での脱炭素を目指している。小さなまちの取り組みではあるが、やがて、日本、そして世界のモデルとなれるよう、しっかりと歩んでいく。」と、今後の意気込みを述べました。

本町のSDGsと脱炭素に関わる取組について講演等の普及啓発活動を行っています

７月14日、商工会会員を対象にSDGsを学ぶ出前授業を実施したほか、７月19日には、道内の自治体や企業などで構成する「環境道民会議」において、本町の脱炭素に向けた取り組みを広く発信しました。

また７月26日には、ASEANと東ティモールの計11か国から、学生をはじめとする若者に対して、本町のSDGsを伝える講演を行いました。参加者からは、「上士幌町という町の名前は今日はじめて聞いたが、素晴らしい取り組みに感銘を受けた」「自分の国でも同じ取り組みができれば良いのにと感じた」とのコメントが寄せられ、関心の高さがうかがえました。

【写真】７月26日（火）、外務省のプログラム「JENESYS（ASEAN+東ティモール）」での講演の様子。

ゼロカーボンバルーニング宣言

北海道バルーンフェスティバルでは、2050年までに大会期間中に排出するCO_2を実質ゼロを目指すことを宣言します。今回の第49回北海道バルーンフェスティバルでは、熱気球活動で発生するCO_2の排出量をオフセットクレジットの購入で相殺する「ゼロカーボン枠」を設置し、15チームに賛同いただきました。

未来のバルーンフェスティバルに向けて、熱気球を愛する全ての皆さまとともに、できることから一歩ずつ取り組んでまいります。

HOKKAIDO BALLOON FESTIVAL 49TH HOKKAIDO KAMISHIHORO ZERO CARBON HOKKAIDO ZERO CARBON BALLOONING

ZERO CARBON HOKKAIDO KAMISHIHORO

令和4年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.53
令和 4 年
8 月25日

TITLE：夏休みの学校は

なかなか暑くならず雨の多い今年の夏です。選択科目「生物」では、培養土の袋を使ってサツマイモを栽培し、垂直植えや斜め植えなど５袋それぞれの植え方で生育状況を観察しています。また保護者から提供していただいたミニトマトも大きく成長しました。そろそろ赤くて綺麗な実をつけてくれるはずで、楽しみにしています。

３年生は夏休みが勝負の時期（とき）です。進学者は「わっか」で進学講習を実施しました。エアコンが効いているということで大変好評でした。また「まなびの広場」にも多くの生徒が参加し、大学生などと交流していました。いっぽう、就職希望者は学校で履歴書に真剣な面持ちで取り組んでいます。何度も何度も書き直し、綺麗に書いていました。来月の就職試験解禁に向け頑張って欲しいです。

△サツマイモとミニトマトです

△この時間の講習はマンツーマンでした

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

全国大会で東京に行ってきました

文責 渡邊 このみ

８月１日（月）～３日（水）に東京都で開催された全国高等学校総合文化祭の新聞部門に参加してきました。昨年に続き２年連続で参加できたことにまず感動しました。

今回は私と顧問の山形先生の２人旅でしたが、東京は「とにかく暑い！」。さらに湿気がものすごく、一歩でも外に出ると汗が止まらなくなるどころか、夜になっても30度以下にならない所でした。研修取材では東京証券取引所と貨幣博物館に行きました。授業で政治・経済を選択していた私は説明を聞いても何となく用語が分り、楽しかったです。そして政治・経済を担当する山形先生がうらやましがったので（先生は違う所でした）、たくさん写真を撮って来ました。充実した３日間でした。

△会場は三輪田学園という私立高校でした

△ここが山形先生がうらやんだ東京証券取引所

△他県の生徒と交流新聞を完成させました

Kamishihoro Highschool

戸籍の窓口

令和４年 ７ 月末現在の 人口

男　性	2,421人（-8人）
女　性	2,510人（-10人）
人　口	4,931人（-18人）
世帯数	2,611世帯（-11世帯）

令和 4 年度 ふるさと納税寄付金

7 月分	5,478 件
	79,961,500 円
累計	13,587 件
	205,671,500 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※８月３日現在

上士幌町民憲章

1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

町民文芸

短歌

二人ほど挨拶交わし曇り日の静けき晝をひとり戻りぬ　本間栞風

いさぎよくビールでこころ潤さん搭乗前の高所ぎらいは　尾野よし乃

墓掃除祖母の思い出なつかしむ盆の準備し想い深まる　松田理恵

朝起きて天気予報を見てみたら半袖着ようか迷いしところ　米森真弓

屋根上にソーラーパネルを乗せし家近頃増えて北国わが町　中村仁志

暑い今日ナイタイ牧場に放したる牛は木陰に日射しさけるか　高木誠也

手工芸自分の欲しい物ばかり完成度上げる日々精進し　中濵夏希

剣玉のワールドカップの開かれて我も目ざして練習したり　鈴木豊

積丹のブルーの海も楽しみて長男夫婦に吾ら従ふ　石川裕子

編集後記

➲ 表紙にもあるとおり、ついにバルーンフェスが開催されました。実に3年ぶり、とても長い間おあずけされておりました。役場商工観光課はもちろん、広報担当的にも一年で最大の見せ場みたいなところがありますので、とてもテンションがあがります。しかも広報5年目にして、初めて「晴れ」の夏バルーンです。3年前、2019年9月号の編集後記でも天気のことに愚痴を言っておりましたが、ついに雪辱?を果たすことができたのです。気球＋青空はやっぱいいね!…T

広報 かみしほろ 10月号は 9月22日（木） 発行予定